

## 夢さぼ人 マイドリーム

野村 咲季さん(23)

＝小樽商大4年

「教育を変えるのが私の夢」と語る。何を变えたいのか。「都会と田舎の地域間格差、経済力による教育環境の格差もある。そういう格差をなくしたいんです」

塾講師のアルバイトで、夢を諦めかけていた不登校の女子中学生に英語の楽しさを伝えた。その生徒は勉強が好きになり、高校へ進学。大学にも行きたいと希望を語る

## 教育の格差 なくしたい

ようになった。「人は変わる。誰かの役に立てたのがすごくうれしかった」

3年次に交換留学で渡米し日本以上の格差社会を目の当たりにする。コロナで早期帰国を余儀なくされたが、就活では既に東京の経営コンサルティング会社から内々定を得た。今は地域の学びを支援する全国ネットワーク組織「あしたの寺子屋」でインターンとして活動する。数年間、このコンサルティング会社で経験を積んだ後、大学

院で教育格差是正の研究をしたいと夢を膨らます。

座右の銘は「Why not?」。無理、できそうにないや弱気になりそうな時「なぜやらないの?やるでしょ」と自らを鼓舞する言葉だ。NBAのスター選手ラッセル・ウエストブルックの信条としても有名で「大ファンなんです。新しいことや難しいことに取り組む原動力になっています」と笑顔がはじける。札幌市出身。(長谷川賢)



札幌市中央区のラーニングスペース「ドライブ」でパソコンを開き、談笑する野村さん(左野津飛撮影)